

(その1/2)

## 平成30年度 第7回 徳島県立中央病院倫理審査委員会議事録

- 1 日時 平成31年1月31日(木) 18:00 ~ 19:10
- 2 場所 3階 会議室3
- 3 出席者 葉久貴司 井上万哉也 前川正彦  
柴田啓志 鎌田和代  
石川和恵 松川恵美 村尾和恵  
上原克之 楊河宏章 吉永純子
- 4 審議結果 申請 8 件中、6 件 承認
- 5 次回開催日時 平成31年2月21日(木)の予定 18:00 ~ 会議室3  
次次回 // 平成31年3月18日(月)の予定 18:00 ~ 会議室3

受付番号	審議事項	申請者 (科・職名・氏名)	結果	備考
18-40	医療データベースの包括的利用 による周産期の疫学研究	産婦人科	承認	
		副院長		
		前川正彦		
18-41	プレホスピタルでの蘇生的開胸 術に関して	外科	条件付承認	※
		副部長		
		大村健史		
18-42	3D-FSE法を用いた肺血管 MRAの最適撮像条件の検討	放射線技術科	条件付承認	※
		放射線技師		
		七條光則		
18-43	がん対策評価検証のための「患 者体験調査」	がん診療支援センター	保留	※
		センター長		
		広瀬敏幸		
18-44	内科系医療技術負荷度調査	呼吸器内科	承認	
		副院長		
		葉久貴司		
18-35 (再)	オムツ使用方法に対する一般病 棟看護師の意識調査～排泄ケア 向上に向けて～	8階北病棟	保留	※
		看護師		
		大西優希		
17-19 (更新)	再発の多発性骨髄腫に対するポ マリドミド・デキサメタゾン併用療法 に関する第Ⅱ相試験、およびポマリ ドミド・デキサメタゾン療法でPR未達 成の患者に対するポマリドミド・ボル テゾミブ・デキサメタゾン併用療法 に関する第Ⅱ相試験(J-MEN 010 試験)	血液内科	承認	
		医療局次長		
		尾崎修治		

(その 2/2)

18-2 (変更)	再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象とした注射用プロテアソーム阻害剤投与後のイキサゾミブとレナリドミド及びデキサメタゾン併用療法における有効性と安全性の多施設共同オープン試験	血液内科	承認	
		医療局次長		
		尾崎修治		

18-41 ① 症例検討を行うように具体的に計画する。  
② 行うDrのスキルの基準を明確にしておく。

18-42 ① 計画書を作成する。  
② 同意書、同意撤回書を作成する。

18-43 ① 同意書無しでの承認は難しい。同意書なしで行う意図を「国立がんセンター」に確認して再検討する。

★会議後、申請者より次の判断材料で参加を見送る予定との報告有り。  
1) 倫理審査委員会で保留となり、徳島県個人情報保護条例に抵触すると考えられる。  
2) 参加していない医療機関も存在する。  
3) 徳島県では2つの医療機関が参加しており、アンケート実施数は確保されている。

18-35  
(再) ① 倫理的な問題は無いがアンケート内容などは倫理委員会で議論する案件でないと  
思われるので看護局内で再検討する。  
② これを行ったらどのような事がはつきりするかという観点からも再検討する。

17-19  
(更新) ・認定臨床研究審査委員会で審議されているので審議でなく報告。

18-2  
(変更) ・当病院倫理委員会では審議済みだが、認定臨床研究に該当するため審査が必要であった。その結果をふまえ当院も実施を許可する。

※変更は通知書はなし。

注:

18-40 : 前川委員が関係者である為、定足数に含まない。(委員 10名が承認)

18-44 : 葉久委員長が関係者である為、定足数に含まない。(委員 10名が承認)